

第16号議案

令和5年度茨城県一般会計補正予算案に対する意見について

令和5年第3回茨城県議会定例会に提出するため、上記議案（別紙）について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定に基づき知事から意見を求められたので、これに同意する。

令和5年8月25日提出

茨城県教育委員会教育長 森作 宜民

（提案理由）

令和5年度の教育に関する予算について、令和5年度茨城県一般会計予算を補正しようとするものである。

令和5年度茨城県一般会計補正予算案の概要

1 補正予算額

(単位:千円)

区 分	現 計 予 算 ①	補 正 額 ②	計 ①+②
教育庁計	236,422,922	277,632	236,700,554

2 今回補正予算の内容

(単位:千円)

担 当 課	事 業 名	補 正 額	事 業 内 容
特別支援教育課 財務課	(仮称) 神栖特別支援学校整備事業	257,785	<p>鹿島特別支援学校に通学する神栖市内の児童生徒の通学距離と通学時間の短縮を図り、通学に係る児童生徒の心身の負担を軽減するため、神栖市内に、新たな特別支援学校を設置する。</p> <p>(補正要求額の内容) 特別支援学校建設のための設計費等</p>
教育改革課	県立学校先端技術活用教育推進事業	19,847	<p>令和元年度に県立中学校に整備した1人1台端末について、経年劣化による不具合が発生していることから、端末を更新整備し、先端技術を効果的に活用できる環境を維持する。</p> <p>(補正要求額の内容) 令和元年度に整備した1人1台端末310台の更新</p>

3 課別予算額一覧

(単位：千円)

課名	現計予算額 ①	今回補正額 ②	補正後予算額 ①+②
総務課	15,764,881	—	15,764,881
財務課	206,695,312	257,785	206,953,097
生涯学習課	1,327,951	—	1,327,951
文化課	2,308,283	—	2,308,283
教育改革課	1,111,110	19,847	1,130,957
義務教育課	2,400,824	—	2,400,824
高校教育課	2,433,297	—	2,433,297
特別支援教育課	2,232,753	—	2,232,753
保健体育課	2,148,511	—	2,148,511
教育庁計	236,422,922	277,632	236,700,554

(仮称) 神栖特別支援学校整備事業 (新規)

【R5.9月補正予算額 258百万円】

教育庁学校教育部特別支援教育課管理G (029-301-5272)
教育庁総務企画部財務課施設G (029-301-5173)

神栖市域から長時間をかけて鹿島特別支援学校に通学する児童生徒の、通学に係る心身の負担軽減を図るため、神栖市内に特別支援学校を新設します。

通学区域	神栖市				
学 部	小学部、中学部、高等部				
規 模	約150人・35学級				
設置場所	神栖市須田地内 (神栖市若松運動場隣接地)				
開校目標	2027年(令和9年)4月				
整備スケジュール	2023	2024	2025	2026	2027
	設計・測量		工事		開校
効 果	総事業費：約40億円 (うち設計委託等:258百万円) 最長通学距離・時間が半減 約40km・80分 ⇒ 約20km・40分				



令和5年度 9月補正予算案

P

県立学校先端技術活用教育推進事業

【R5.9月補正予算額 20百万円】

教育庁学校教育部教育改革課ICT教育推進室 (029-301-5308)

県立中学校に整備した1人1台端末を更新整備し、先端技術を活用した質の高い教育を推進します。

1 内容

- 2019年(令和元年)度に整備した県立中学校5校の1人1台端末310台の更新



2 背景及び目的

- 2019年(令和元年)度に整備した1人1台端末の半数以上に経年劣化等による不具合が発生
- 1人1台端末の更新を行うことで、先端技術を効果的に活用できる環境を維持
- 感染拡大防止のための休校措置の際の学習環境を確保し、生徒の学びを保証

令和5年度 9月補正予算案

P